

# 平成22年度 大田原市当初予算の概要

## 生命、健康、子ども、地域力を柱に編成

平成22年度当初予算は、国の財政改革や景気の動向など、内外の財政状況を考慮し、健全な自治体経営を図りながら、「新大田原レインボープラン」に基づき、市の将来像である「住む人が輝き 来る人がやすらぐ 幸せ度の高いまち」の実現に向けて、7項目の基本政策に沿って編成しました。

### 一般会計の概要

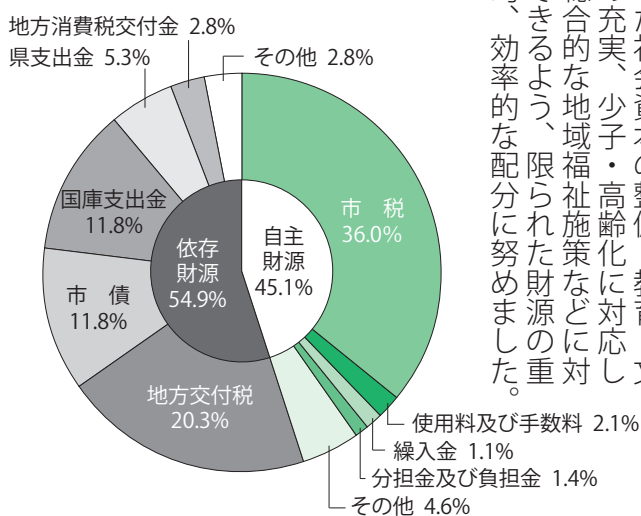
## 一般会計 当初予算額

### 280億8,000万円



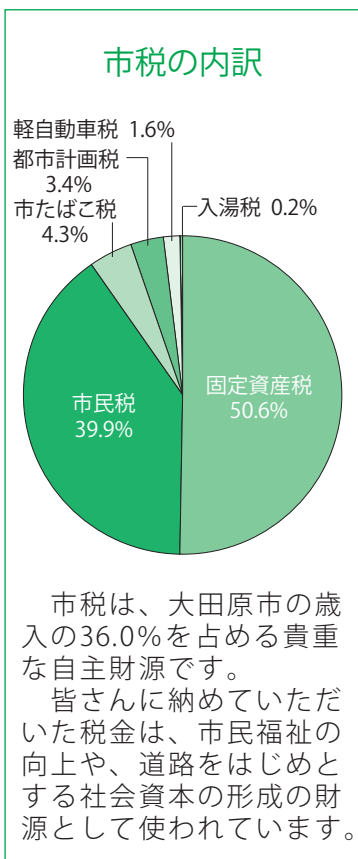
一般会計の当初予算額は280億8000万円です。前年度予算と比べ3・6%減の堅実型予算となりました。景気低迷による市税などの減収が見込まれる中、選択と集中により、市民の生命や健康を守るための施策、明日を担う子どもたちの教育のための施策、雇用創出などの施策に特に配慮しました。この予算の中には、合併した自治体に交付される補助金や、有利な長期借入金である合併特例債14

### 歳入予算の概要



億7610万円を計上しました。これらの合併によるメリットを積極的に活用するとともに、新市建設計画に計上された各種のハード事業を着実に推進し、新市の速やかな一体的な発展、市民生活に密着した社会資本の整備、教育・文化の充実、少子・高齢化に対応した総合的な地域福祉施策などに対応できるよう、限られた財源の重点的、効率的な配分に努めました。

### 自主財源と依存財源の内訳

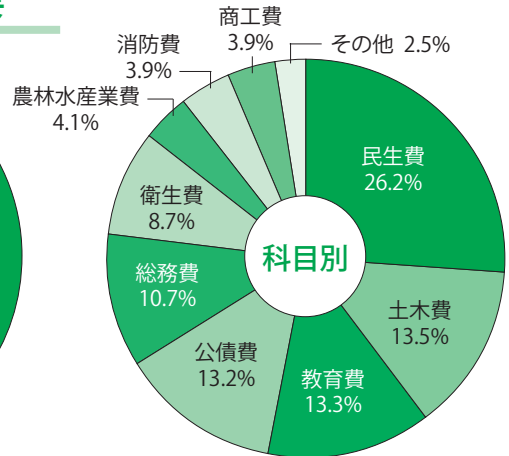
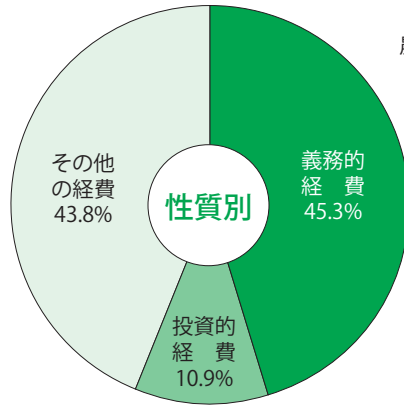


項目	予算額	財源の説明	
自主財源	市税	100億9,709万円	皆さんに納めていただく市民税、固定資産税などの税金です。
	分担金及び負担金	3億7,968万円	他市町村や保育園を利用している方に負担していただいているものです。
	繰入金	3億 400万円	基金（預金）などから一般会計に繰り入れるものです。
	使用料及び手数料	5億8,562万円	市営住宅などの使用料や住民票の交付手数料などです。
	その他	12億9,851万円	前年度からの繰越金や寄附金などです。
		126億6,490万円	行政の自主性と安定性を高めるため、自主財源の比率は高い方が良いとされています。
依存財源	地方交付税	57億円	全国の市町村が一定の水準を維持できるよう、国から交付されます。
	市債	33億1,380万円	多くの資金を必要とする事業に対し、国や銀行から借ります。
		うち合併特例債	14億7,610万円
	国庫支出金	33億 401万円	特定の事業に対し国から支出されるものです。
	県支出金	14億9,229万円	特定の事業に対し県から支出されるものです。
	地方消費税交付金	7億9,500万円	消費税5%のうち1%分が県や市町村に交付されています。
	その他	8億1,000万円	自動車取得税の交付金やゴルフ場利用税の交付金などです。
		154億1,510万円	
計	280億8,000万円		

### 歳出予算の概要

予算を性質別に分類すると右図のようになります。

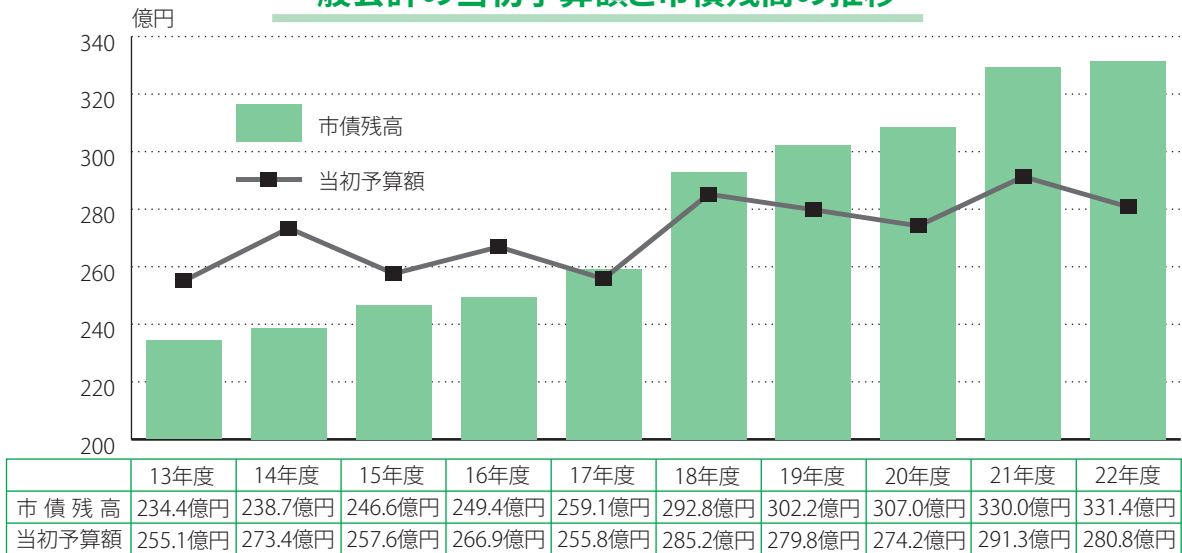
- 義務的経費  
人件費、扶助費、公債費(返済金)
- 投資的経費  
道路や建物の建設費、災害復旧費など
- その他の経費  
物件費、繰出金、補助費など



### 歳出予算の科目別内訳

項目	予算額	経費の説明
民生費	73億6,405万円	高齢者や幼児、体の弱い人などを援護する福祉の向上のために使います。
土木費	38億 737万円	道路や橋・河川・公園などを整備したり、区画整理を行うために使います。
教育費	37億4,141万円	小・中学校教育の充実や、文化やスポーツを盛んにするために使います。
公債費	36億9,934万円	学校や道路、市営住宅などをつくるために借りたお金の返済に使います。
総務費	30億 65万円	市役所の全般的な仕事や税金関係の仕事のほか、戸籍や選挙などに使います。
衛生費	24億3,519万円	皆さんの健康増進や、ごみ・し尿を処理するために使います。
農林水産業費	11億4,280万円	農業や畜産業、林業などを盛んにするために使います。
消防費	11億 902万円	皆さんの生命や身体、財産などを災害から守るために使います。
商工費	10億9,190万円	商業や工業、観光などを盛んにするために使います。
その他	6億8,827万円	議会費や労働費、災害復旧費などがあります。
計	280億8,000万円	

### 一般会計の当初予算額と市債残高の推移



市債の残高は、平成20年度までは決算額、21年度は見込額、22年度は当初予算額です。

### 企業別会計

特別会計	当初予算額	前年比	特別会計	当初予算額	前年比
国民健康保険事業費	78億1,000万円	0.7%減	子育て支援券	2億7,900万円	10.3%増
下水道事業	21億6,200万円	15.6%減	後期高齢者医療	5億7,660万円	7.9%増
老人保健	477万円	46.9%減	須賀川財産区	78万円	4.0%増
農業集落排水事業	1億8,050万円	1.9%減	企業会計	当初予算額	前年比
介護保険	46億9,600万円	5.2%増	水道事業	25億2,274万円	12.4%減

### 合併特例債事業

川上南方高齢者ほほえみセンター整備事業債	1,940万円
大田原赤十字病院建設費補助事業債	1億9,000万円
市道内環状南大通り線ほか6路線の交通安全施設等整備事業債	7,020万円
市道宇田川佐良土線ほか8路線の道路改良事業債	2億2,480万円
野崎駅周辺地区整備事業債	2,950万円
中心市街地活性化事業債	3億1,800万円
消防施設整備事業債	1,680万円
黒羽統合中学校整備事業債	1億3,490万円
学校施設耐震化事業債	3億3,710万円
須賀川中学校大規模改造事業債	9,930万円
美原公園西原の池跡地整備事業債	3,610万円
合 計	14億7,610万円

### 合併特例債事業

合併した市町村で借入できる有利な地方債（※）である合併特例債を積極的に活用し、市内全域で道路や学校などの公共施設の整備を進めます。平成22年度は次の事業で合併特例債を活用します。

※「地方債」とは、多額の費用を要する事業のための長期借入金です。そのうち「合併特例債」

は、借入できる割合が高いことと、返済について国の財政支援措置がある大変有利な地方債です。

### 経費の節減など

行政財政改革を推進するため、財政健全化計画などに基づき次のような項目で経費を削減しています。本年度以降も、引き続き市長・副市長・教育長の給与や、部課長などの管理職手当の削減、職員数の適正な管理による人件費の削減、旅費・消耗品などや市単独補助金などの削減、施設管理業務の委託などを積極的に行っていく予定です。



4月に開校する黒羽統合中学校



中心市街地活性化事業を展開する中央通り

### 経費の節減など

項 目 (一般会計)	平成22年度 予 算 額	平成21年度 予 算 額	削減額	削減内容
職員、市長などの人件費	54億1,873万円	55億1,401万円	9,528万円	市長等給与5～10%削減 管理職手当8～10%削減 議員報酬2～10%削減
図書館運営費	1億1,415万円	1億5,715万円	4,300万円	指定管理者制度導入
経常経費 (削減対象額)	5億8,067万円	5億9,920万円	1,853万円	旅費、消耗品費など 5～10%削減
補助金など ( " )	5,684万円	5,738万円	54万円	平成18年度から5か年で 5～10%削減
計	61億7,039万円	63億2,774万円	1億5,735万円	

### 公的資金の繰上償還

項 目	平成19～21年度 繰上償還実施額	効果額見込 (利子軽減額)
一 般 会 計	3億5,265万円	3,939万円
簡易水道事業 特別会計	5,798万円	732万円
下水道事業 特別会計	14億1,287万円	2億2,758万円
水道事業会計	9億4,487万円	2億8,199万円
計	27億6,837万円	5億5,628万円

### 公的資金の繰上償還

高金利の地方債の公債費負担を軽減するため、財政の健全化に取り組む地方自治体を対象に、平成19年度から3年間、公的資金（財政融資資金、旧郵政公社資金、旧公営企業金融庫資金）の補償金免除繰上償還（※）が実施されました。本市は、一般会計と公営企業会計で当制度を活用し、高金利債務の金利負担を軽減しました。

※「繰上償還」とは、以前に借入した地方債（借入金）を予定の償還期日より早く返済することを意味します。特に、高い利率のものを実施することで、支払利息が軽減されます。

# 平成22年度の主な事業

## 7 項目の基本政策

### 1 明日に伝える文化と学びのまちへ

### 2 健康と生きがいに満ちた福祉と医療のまちへ

○市民大学の開催（一般教養や現代的話題など）

○公民館事業、高齢者学級、女性セミナー、家庭教育学級などの開催

○講師の配置事業（算数・数学科目での学力差解消のための講師小学4年生30人以上学級の補助教員によるチームティーチング）

○小中学校施設耐震化事業（耐震診断、耐震補強工事など）

○小中学校米飯給食推進事業（炊飯加工賃の補助）

○小中学校児童生徒給食費助成事業（学校給食費の値下げ）

○須賀川中学校大規模改造事業（須賀川小学校として活用）

○美原公園西原の池跡地整備事業

○全国青少年アウトドア綱引競技大会の開催

○青少年交流事業（米国ウエストコピナ市英国セントアンドリュースとの中高生海外体験事業）



美原公園西原の池

○大田原赤十字病院施設整備費補助事業

○お笑い健康づくり推進事業（お笑い講座、お笑いライブなどの開催）

○すこやか子宝祝金、子ども手当支給事業

○こども医療費助成の拡充（対象を中学3年生まで）

○ヒブワクチン、子宮頸がんワクチン、肺炎球菌ワクチン予防接種事業

○つどいの広場、子育てサロン事業

○生活習慣病予防事業

○高齢者ほほえみセンター整備事業（黒羽、川上南方地区）

○障害者自立支援給付事業

○住宅用太陽光発電システム設置費補助事業

○ごみ袋有料化に向けた周知活動

○資源ごみ回収団体への報償制度



お笑い講座

### 4 活みなぎる豊かな産業のまちへ

○営農集団共同利用機械導入事業費補助事業

○乳牛、肉用牛の導入補助事業

○特産地育成事業（ブルーベリー）の振興、アングルハウスや保冷库の導入補助

○新築住宅木材需要拡大補助事業（八溝材使用新築住宅への補助）

○中央通り地区第一種市街地再開発事業費補助

○中小企業事業資金貸付事業

○観光推進事業（与一まつり、天狗王国まつり、紫陽花まつりなど開催費）

○都市計画地形図修正事業

○市道宇田川佐良土線などの市道整備事業

○野崎駅周辺地区整備事業（交流広場・公園などの整備）

○中央通り金籠籠地区整備事業（市街地回遊路整備、土地区画整理）

○中田原霊園拡張整備事業

○農地・水・環境保全向上対策事業

○とちぎの元気な森づくり市町村交付金事業（学習林、健康林、景観林として将来まで残していくために、明るく安全な里山林を整備する）

○市営住宅天井改修工事

○新大田原市上水道10箇年整備事業

○下水道管渠布設工事

○市の管理する浄化槽設置工事

○画成など

○市営住宅天井改修工事

○新大田原市上水道10箇年整備事業

○下水道管渠布設工事

○市の管理する浄化槽設置工事

### 6 安全・安心で市民活動がいきづくまちへ

○防犯協会、自主防災組織の補助

○地域防災計画修正事業

○コミュニティ消防センター新築事業（黒羽第7分団第3部）

○消防ポンプ自動車等配備事業（大田原第1分団第3部ほか）

○市道内環状南大通り線などの交差点、路肩などの改良工事

○交通安全施設整備事業（カーブミラー、区画線などの設置、修繕）

○各自治会への運営費交付

○男女共同参画推進事業（講座の開催、女性の海外研修補助、広報紙発行）

○総合計画基本計画策定事業（後期計画策定に向けた市民意識調査の実施）

○永年保存文書マイクロフィルム化事業

○国勢調査

○参議院議員通常選挙

○栃木県議会議員選挙

■問い合わせ  
財政課財政係  
TEL (23) 8797

### 3 自然と共生していくまちへ

○住宅用太陽光発電システム設置費補助事業

○ごみ袋有料化に向けた周知活動

○資源ごみ回収団体への報償制度

### 5 人にやさしい快適なまちへ

○都市計画地形図修正事業

○市道宇田川佐良土線などの市道整備事業

○野崎駅周辺地区整備事業（交流広場・公園などの整備）

### 7 健全な自治体経営のまちへ

○総合計画基本計画策定事業（後期計画策定に向けた市民意識調査の実施）

○永年保存文書マイクロフィルム化事業

○国勢調査

○参議院議員通常選挙